

# 日曜ワイド

## Sign Display Convention



月戸夢時有把酒問青天不知天上宮  
 關今夕是何年我欲乘風歸去  
 樓玉宇高處不勝寒起舞弄清輝  
 在人間轉朱閣低綺戶照  
 恨何事長向別時圓人  
 有陰晴圓缺此事古  
 千里



沖縄伝統民謡のコンテストで最優秀賞に輝いた池田さん

### 18歳以下 沖縄の伝統民謡コンテスト

# 池田さん(学芸館3年)最優秀

## 地元在住以外で初

18歳以下の若者が沖縄の伝統民謡の技量を競う「第5回U  
 ー18島唄者コンテスト」(沖縄県文化協会主催)で、岡山学  
 芸館清秀中(岡山市東区西大寺上)の3年池田陽生さん(15)  
 が最優秀賞に輝いた。同県在住者以外では初となる快挙。池  
 田さんは「沖縄の民謡を岡山でも広めていければ」と話して  
 いる。(小川耕平)

沖縄県南西諸島に伝わる「八きた」。  
 重山民謡」が趣味だった父親のコンテストに向けては、大哲会  
 影響で、小学5年生から唄と三代表者で同県無形文化財保持者の  
 線を習い始めた。同県に拠点を大工哲弘さん(73)「那覇市」から  
 置く民謡教室「大哲会」の岡山 助言を受けたり、民謡のCDを繰  
 支部での練習や、同校の琉球三り返し聞いたりして、特有の歌い  
 味線部の活動などで腕を磨いて 回しを特訓。2月上旬に同県であ

### 岡山へ発信 懸け橋期待

審査員長も務めた大工さんは「声量、音程、方言など、どの要素もハイレベル。沖縄の民謡を岡山に発信する懸け橋になってくれれば」と期待。池田さんは、1947年から石垣島で続く最高峰の民謡大会「とうばらーま大会」(9月)の出場を目指しており、「将来は八重山民謡の歌手になりたい」と語る。  
 コンテストの様子は、動画投稿サイト・YouTubeの沖縄県文化協会のチャンネルで視聴できる。



動画